グローバル COE 主催事業 ミニセミナー「プラズマテレビの最新動向と将来展望」

セミナーレポート

日時: 2008年6月16日

場所: 大阪大学工学研究科電気系 E1-115 メモリアルホール

講演:上野山 雄 (松下電器産業株式会社)

概要:

ミニセミナーの講師として上野山 雄 氏(松下電器産業株式会社)から「プラズマテレビの最新動向と将来展望」と題して約1時間の基調講演を頂きました。主にグローバル COE の各 IDER ユニットに所属する教員、ポスドク、博士前期及び後期課程の学生の104名の聴講者数があり、講演後、活発な議論がなされました。

主にトピックスとしてテレビの歴史と変遷、市場動向と技術動向、企業におけるフラットパネルディスプレイ戦略、プラズマテレビの最新技術と将来展望について示されました。技術的な観点から、プラズマテレビの動作原理、フルハイビジョン化に向けた新技術、動画解像度と明暗のダイナミックレンジの重要性について、ご説明され、プラズマテレビの優位性について示されました。最後に、超大画面・高精細テレビに向けた取り組みとして、150V型プラズマテレビ、超薄型フルフラットプラズマテレビについて紹介されました。

「次世代電子デバイス」の開発を目指す若手研究者の研究推進はもちろん、産学連携の推進、産業界の状況を知る機会として大いに参考になり、新技術開発の重要性が認識できるように講演されました。





以上